



東京ふれあい医療生協

LINE公式アカウント
登録をお願いします!



http://www.fureaico-op.info
配布停止は4面をご覧ください



生命の炎いのち

2023年7月号
No.522

生協の現況(2023年5月現在)

組合員数=15,405名
出資金総額=438,828千円

●発行所:東京ふれあい医療生活協同組合
〒114-0004
東京都北区堀船3-27-12
電話 (03)3911-3630

●編集:『生命の炎』編集委員会
●発行人:百瀬 文也

①



東京ふれあい医療生協

②



Tokyo Fureai Medical Coop

③



東京ふれあい医療生協

④



TOKYO FUREAI 1970

⑤



東京ふれあい医療生協

⑥



東京ふれあい医療生協

⑦



東京ふれあい医療生協

⑧



東京ふれあい医療生協

ロゴ最終投票受付中!

当生協ロゴ募集にご応募いただき、ありがとうございました。
ご応募多数により選考の結果、上記の7点と現行のロゴを合わせた8点での最終投票となります。

投票方法

●各診療所の投票箱へ用紙での投票
●右記QRコードから投票フォームでの投票

投票期日

2023年7月28日(金)

発表

2023年8月1日(火)

新理事長就任のあいさつ



理事長
野島 美幸

第60回通常総代会を以て、理事長の任に就くこととなりました野島です。日頃より生協活動への多大なるご協力ありがとうございました。

私は、地域区理事として3年目、東尾久支部の企画運営やまちづくり活動に携わってきた中で、ふれあい医療生協の活動の良さを常々感じました。縛りが緩やかで支部間の交流も多く、和やかです。長年活動を通じてこれた方々の努力の賜物で、当生協の大事な財産だと思っています。

昨年のオールふれあい仲間づくり月間で再開した拡大行動では、加入目標500名を達成! 今後は、活動参加未経験の組合員が一步を踏み出せるような場を提案し、ふれあいの「わ」を広げていきたいと思っています。また、コロナ禍で途絶えた交流の機会を取り戻すため、健康まつりなどを再開します。

環境の大きな変化に伴い、生協にも変化が求められています。昨秋の役員組合員交流会で語られた職場からの熱い思い、地域になくてはならない生協となるアイデアを集め、「心が温まり体も動く」活動に活かしたいと思っています。医療生協らしい「地域」「医療」「介護」活動の中核3カ年方針に沿い、事業活動と組合員活動の両輪で個々の目標達成に向けて進んでいきます。

年末には新生協ビルが完成し、ふれあいセンターも生まれ変わります。私どもにも活動し、組合員目線で医療生協の良さを伝える理事長を目指します。更なるご支援をお願い申し上げます。これからもたくさんの方々の声をお寄せください。

聴診器コラム

「コロナ禍以降の働き方の変化」と「5・8以後の働き方について考えた」時差出勤「テレワーク(在宅勤務)」オンライン会議「業務・営業時間の短縮」これらは「コロナ禍以降多くの勤労者が体験したのではない。コロナ蔓延により強制的に働き方の見直しを迫られた形である。ある意味「コロナ」が引き金を引いただけで、本来、業務改善の中で行われるべきことだ。コロナが五類感染症になったとしてもこの流れは続いていくと思う。

「オンライン会議」では「コロナ以前は、一堂に会して会議をする」と

が普通に行われ多くの企業はそのための出張旅費を経費として計上していた。でもこれからはオンラインで済む用件であれば、企業は出張を認めなくなるであろう。そうなれば旅行や宿泊に関連する業界の経営に多大な影響を与え続けることになる。現状それでやれているので元には戻らないのではないかな。

また、十企業で働いている知人はほとんどがテレワークとなったため、東京を離れ風光明媚な海沿いの街に引っ越し、通勤地獄から解放された。働き方に、今までは考えられなかった変化が起きている。まさにライフシフトだ。自分にとって重要なことは何かを熟考し、それに集中して価値観を転換していくことが不易流でも考えながら、

(福地)

梶原診療所

利用委員会
掲示板

虹の声

虹の声より

Q.「毎週リハビリに通っているのですが、バイク・踏み台昇降・マッサーシ以外の事をあまりしていません。他の事もできるようにしてもらいたいです。でも、職員さんの対応がすごく良いので、心おきなくいつもやっています」

A.この投書を受けて、利用委員からリハビリを受ける際にその目的や効果または姿勢や注意事項などの説明が欲しい。なぜ?どんな目的でどの筋肉にどのような効果をもたらすのかなどの「リハビリテーションの意味付け」があると、患者としては嬉しいとの意見が出されました。

リハビリテーションの職場責任者に、投書の現物とともに右記の内容を伝えました。職場責任者からは「リハビリをしている方が希望を出しやすいようにすること」リハビリを始める前に説明をするようにしますとの回答を得ました。

おれの手紙

初めまして、私は医療生協いわき市東支部の組合員小泉孝二です。

先日、東京にいる友達の大田静枝さんから「医療生協の炎」を送ってくれました。

静枝さんの「311のインスピレーション」を読み、長年住んでいた町を離れ、友達とも離れ、病気でやむなく、東京で暮らしている彼女、元氣な顔を見て安心しています。

時々、私の好きな絵手紙を送り、元氣をあげてくれるのですが、私のほうが元氣をもらっていることに気が付きました。

大きな病気にも打ち勝ち、明るい前向きな彼女に心から応援しています。

医療生協のおかげで、こんな身近に感じることができ、感謝の心を持ちました。

彼女はみんなに支えられていて良かった!! これからも静枝さんをよろしく願います。

各診療所医師の休診のお知らせ(7/1~8/15)

梶原診療所

西本医師 7/21(金)午前
渡辺医師 7/1(土)、7/28(金)、7/29(土)
堀内医師 7/1(土)
稲垣医師 7/12(水)
山本医師 8/2(水)、8/9(水)

オレンジほっとクリニック

平原医師 7/20(木)午後、7/21(金)~24(月)、8/12(土)~15(火)
田邊医師 7/4(火)午前、7/18(火)午前、8/1(火)午前、8/15(火)午前

宮の前診療所

土屋医師 8/14(月)~8/17(木)
渡辺医師 7/28(金)

ふれあいファミリークリニック

なし

2022年度 理事会 から

1. 経営状況

(1)2022年度決算

総収益 14億6,986万円
医業原価 9,338万円
一般管理費 13億3,702万円
医業外収益 3,667万円
医業外費用 600万円
経常利益 7,012万円
特別損失 7,138万円
法人税 334万円
当期純利益 209万円

全体の収益は14億を超え、昨年度に続く増収となりました。経常利益で7,000万円を超える結果となったものの、生協ビル建て替えに伴い帳簿上残っていた固定資産の売却を行いました。現金自体の動きは前年度との特別損失として損失計上を行いました。結果として、最終の当期純利益は209万円の黒字となりました。また、現預金も解体費用や建設費用の一部支払いがありましたが、1,518万円の増加となりました。

(2)2023年度4月状況

総収益 1億590万円
医業原価 603万円
一般管理費 1億700万円
医業外収益 218万円
経常剰余 494万円

2年ぶりの経常剰余赤字でのスタートとなりました。感染症も落ち着き、改めて通常の診療を中心に適切な受診と検査、健診を勤めていきます。

2. 生協ビルについて

3. 総代会関連

植物紹介②



ニワゼキショウ
(アヤメ科)

隅田川の遊歩道や荒川の河川敷でよく見られる。小さいのに立派なアヤメの葉を持つところが面白い。
(中谷)

■LINE公式アカウントのお知らせ

LINE公式アカウント「東京ふれあい医療生協」を開設しました。イベント情報やお知らせを中心に、機関紙の更新など、様々な情報をお届けします。梶原診療所とふれあいファミリークリニックの診療予約も、LINEから可能になります。

ぜひ東京ふれあい医療生協LINE公式アカウントを、「友だち」追加してください。LINEの「友だち追加」画面から、「QRコード」を選択し、右のQRコードを読み込んで追加可能です。



■機関紙の電子化について

生命の炎の電子化を積極的に推進しております。紙の機関紙送付が不要になった場合は下記連絡先までご連絡ください。QRコードからメールアドレス読み込み可能です。

メールの場合は、

- 氏名 ●組合員番号(わかれば)
- 生年月日 ●住所を記載してください。

メール宛先 ichiishi@fureaico-op.com
組織部: 03-3911-2005 (受付時間午前10時~午後5時)



ご意見・ご質問・紹介したい記事などございましたらお気軽にお寄せください。

宛先

東京ふれあい医療生活協同組合 機関紙編集委員会
〒114-0004 北区堀船3-27-12

TEL

03-3911-2005

FAX

03-5944-6015

MAIL

soshiki@fureaico-op.com

メ切

前月の第1月曜日まで。

(9月号に掲載したい場合、8月の第1月曜日までに原稿を送ってください。)

※必ず原稿を送る方の名前、住所、連絡の取りやすい電話番号を記載してください。

